

第19期 咬合・顎関節症コース

患者と自分の疑問に応え、**答え**を見つけれられるセミナー

普段の臨床でふと考えることはありませんか？

- ・この顎の位置は妥当なのだろうか
- ・このクリック音はどうしたらよいのだろうか
- ・咬合平面はどのように設定したらよいのだろうか
- ・なぜこの歯が痛いのだろう、抜髄してもよいのだろうか
- ・この補綴物はなぜ壊れたのだろう、長持ちするだろうか
- ・ダメになった部位にそのままインプラント？
- ・矯正をする意義、ゴールの設定は？
- ・矯正もしたいが補綴を含めた全体の治療計画がわからない



西川 洋二

P.G.I.代表
日本顎咬合学会指導医
ICOI指導医
認定審査委員長
ニューヨーク大学CDEP講師



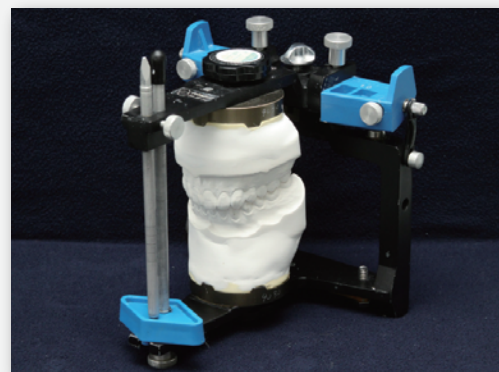
松岡 力

P.G.I.名古屋代表
日本顎咬合学会指導医
ICOI指導医



福本 卓真

P.G.I.役員
日本顎咬合学会認定医
ICOIインプラント矯正認定医
日本矯正歯科学会



「私は全てのケースを咬合器上に
中心位に模型を装着し、
診査・診断と治療を行っている。」
貴方はいつから咬合器上模型で
診査診断をおこなうのですか？

B. B. McCollum
1927年

セミナー日程・内容

咬合	第1回	2021年 1月24日(日)	PGI総合歯科診療・咬合の基礎 印象採得・中心位誘導法・中心位採得・ICP・CR
	第2回	2月28日(日)	Panadent咬合器・Centric Relation・咬合診断・咬合平面・彎曲の診断 咬合高径の診断・歯牙接触関係の診断・患者個々に与える咬合(機能診断) アンテリアルガイダンスの診断
	第3回	3月28日(日)	動的診断・APIシステム・理想咬合について・アキシスパス キャディアックス⇒PA(Protrusive Angle)・CR-Bite⇒APIデモ
	第4回	4月25日(日)	顎運動・顎運動採得・咬合調整
顎関節症	第5回	5月30日(日)	顎関節症の診断・触診のための基礎知識
	第6回	6月27日(日)	顎外症・アクアライザーによる筋平衡・Soft Splintの作製と調整法 エマーゲンシーとしてのマニピュレーション リハビリ指示・咬合調整(早期接触除去)・サジタリウス X-ray&撮影法
	第7回	7月25日(日)	顎内症 トレース&コンダイルリポジショナー
	第8回	8月29日(日)	ハードスプリントの作製と調整・シーネの作製と調整
	第9回	9月26日(日)	ダイレクトスプリント⇒咬合の平衡 (レストレーション)

